

日本テレビ通り沿道の広場について

■広場の考え方

緑豊かな青空広場。
地域で活用されるインクルーシブ[※]なコミュニティの場。

①地域主体の運営組織による地域交流
地域主体で運営し、まちに根差したコミュニティを形成する

施設運営 イベント 文化発信
エリアマネジメント

④四季の移ろいを感じられる豊かな自然
③自由度の高い活動の場
安全でうるおいのある広場と広場をより利用しやすい、憩いの場や、地域コミュニティの核となる、カフェ等の交流拠点施設

四季を感じられる自然 青空広場 災害対策

②教育・文化発信活動の場
教育・文化発信を通して教養・地域愛をはぐくむ

スポーツ 教育 年中行事 文化発信

交流拠点施設

交流空間 カフェ

※インクルーシブ…「包み込むような／包摂的な」という意味。
「障害のある人も、ない人もあらゆる人が孤立、排除されないよう社会の構成員として包み、支え合う」という理念。

■モデルプラン

いざという時に頼りになる防災機能を備えた身近な避難場所 日常的に防災訓練などが行われる

広場と一体となった地域交流拠点は、エリアマネジメント団体の拠点として、多様な活動に利用される

四季の移ろいを感じながら ゆっくり散歩が楽しめる

パパママがコーヒーを飲みながら広場で遊ぶ子どもを見守り、憩う

緑豊かな芝生広場では日向ぼっこやヨガなどのレクリエーションができる

イベント等による 様々な地域交流が行われる

園児や子どもたちが のびのびと走り回って遊ぶ

■機能・規模の想定

緑豊かな広場「番町の森」とカフェ（交流拠点施設）のある「番町の庭」を 足し合わせた機能・規模

+